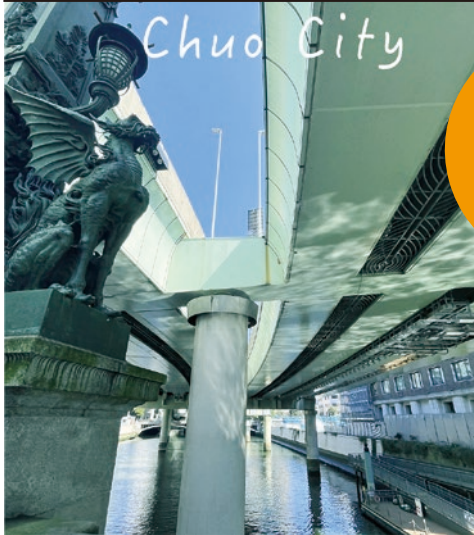




重点分野
1

魅力の発掘・発信と にぎわいの向上・創出

シティプロモーションの 推進

351,807千円 充実

令和8年度の区制施行80周年に向けて、区の歴史アーカイブ・発信事業、地域の魅力発掘・発信支援事業や大河ドラマを契機とした魅力発信など区の魅力を発信するシティプロモーションを全庁を挙げて推進していきます。

東京湾大華火祭 再開に向けた調査

9,900千円 新規

「東京湾大華火祭」の再開に向けて、基礎調査を実施した令和4年度から晴海のまちびらきなど会場周辺の状況が大きく変わっていることから、より詳細な調査を実施します。

晴海まつり

18,176千円 充実

区民などがつながり、交流を深め、さらなるコミュニティの醸成を図るため、地域の団体と連携し、さまざまな世代が楽しめるイベントを11月(予定)に実施します。



区内共通買物・食事券の 発行

917,020千円 充実

区内経済のさらなる活性化が図られるよう、これまで増額などを続けてきたプレミアム付共通買物・食事券について、発行総額を増額して発行します。

インバウンド需要の増加に係る まちの美化対策支援事業

20,000千円 新規

インバウンド需要の増加に対応して、商店街などがまちの美化対策として実施するごみの発生抑制やポイ捨て防止などの取り組みを支援するため、補助制度を創設します。



重点分野
2

災害に強く 安全・安心なまちづくり

マンション防災対策の推進

24,829千円 充実

防災講習会の開催や防災アドバイザーのマンションへの派遣、マンション向け震災時活動マニュアルなどの作成支援を行う他、防災の専門家をマンションに継続的に派遣することで、マンションの防災体制づくりを包括的に支援する取り組みを新たに実施します。災害時に在宅避難や自立的な防災活動を行うことができるマンションを増やしていきます。



密集街区環境改善 まちづくり事業 および基金の創設

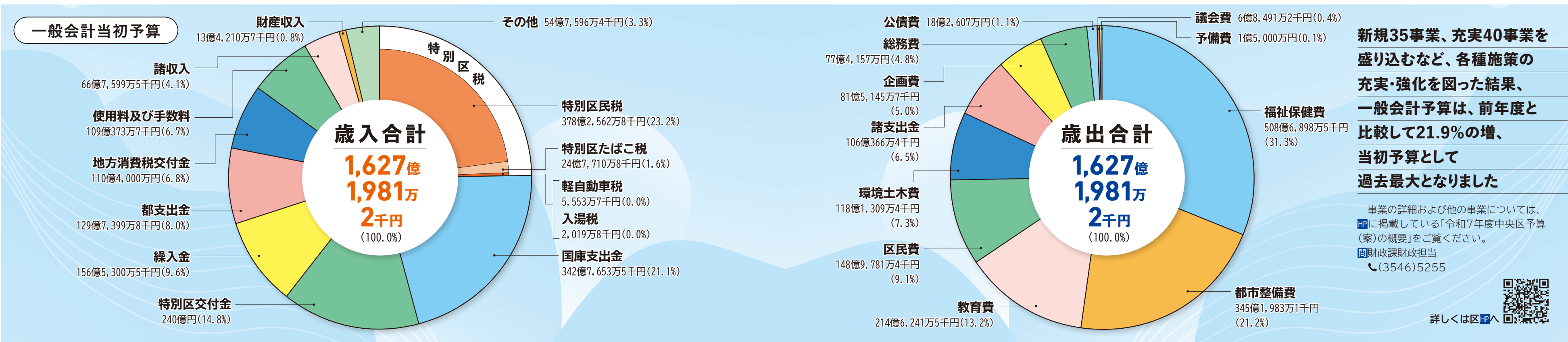
110,149千円 新規

能登半島地震での木造家屋の延焼火災を踏まえ、災害時の延焼火災や倒壊などの危険を最小に抑え、密集街区の環境改善につなげる新たなまちづくりの手法を構築します。あわせて、これらの取り組みに必要な資金を積み立てるため、基金を創設します。

地域防災リーダーの育成支援

1,914千円 新規

自主防災活動や避難所での活動などに必要な知識・技能を持つ「防災士」の資格取得を支援することで、自主防災組織の活動においてリーダーシップを発揮できる人材を養成し、地域防災力の強化を図ります。



重点分野
3

子どもの健やかな成長と 豊かな学びあふれるまちづくり

学童クラブ定員の拡大

708,703千円 充実

学童クラブのニーズの増加や今後の人口増加に対応するため、小学校内に学童クラブを設置し、学童クラブと放課後子ども教室(プレディ)を一体的に運用する「プレディプラス」事業を実施するとともに、民設民営の学童クラブを区内に誘致するため、開設および運営に要する経費の一部を補助します。

出産支援祝品の増額

35,747千円 充実

妊婦の通院における経済的負担の軽減を図るため、出産支援祝品(タクシー利用券)の金額を増額します。

幼稚園施策の充実

267,069千円 充実

園児の非認知能力向上を図るため、「音」や「自然」など、各園が設定するテーマに沿った探究活動を行う「すくわくプログラム」を試行的に実施する他、区立幼稚園において預かり保育実施時間を延長します。

校内別室指導支援員の 配置

16,848千円 充実

不登校やその傾向がある児童・生徒を支援するため、校内別室指導支援員を全中学校に配置するとともに、新たに小学校にも配置します。



重点分野
4

脱炭素社会の 実現を目指す取組

福島県大熊町との 脱炭素を軸とした連携

9,905千円 充実

「脱炭素による未来共創に関する連携協定」に基づき、電力の脱炭素に向け再生可能エネルギーの確保が課題の区とゼロカーボン推進による復興まちづくりを進める大熊町が脱炭素を軸に連携し、ゼロカーボンシティの実現および相互の地域課題の解決を目指すため、大熊町の自然を通じた交流体験ツアーの実施、再生可能エネルギー電力の調達などを行います。

Team Carbon Zeroの運営

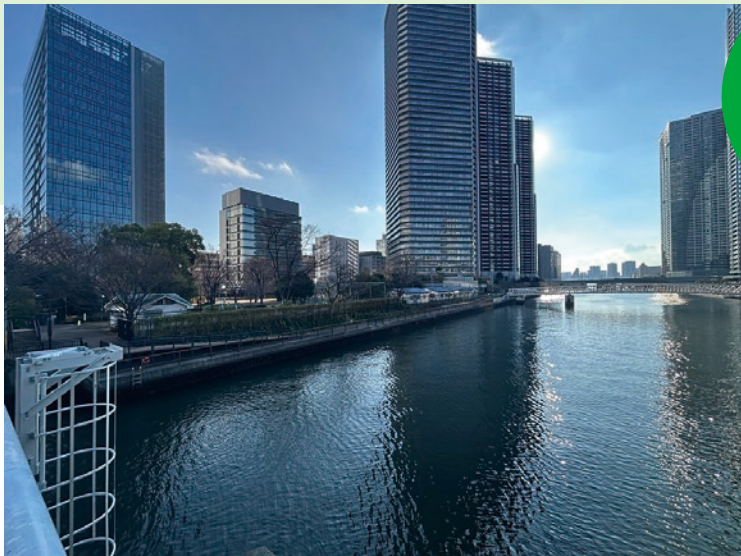
21,560千円 充実

2050年までのゼロカーボンシティの実現に向けて、2期目の「Team Carbon Zero」を組織し、若い世代が脱炭素化に向けて自ら考えて実践・発信していく取り組みを推進します。

水上スポーツ関連施設の整備

24,695千円 新規

区民などのスポーツ活動のさらなる推進に向けて、都内随一の水辺空間を活用し、ボートやカヌーなどの利用を想定した水上スポーツ関連施設を整備します。



重点分野
5

物価高騰などを踏まえた 補助制度の見直し

障害者タクシー利用券給付などの増額

76,036千円 充実

歩行困難な在宅の障害者の日常生活における経済的負担の軽減を図るため、タクシー利用券の給付金額などを増額します。

高齢者医療補助用具購入費用助成の拡充

8,928千円 充実

高齢者の負担軽減を図るため、補聴器の購入費用に対する助成を拡充します。

がん患者ウィッグ・胸部補整具購入費助成の拡充

12,124千円 充実

がん治療に伴う外見の悩みを抱えている方に対し、社会生活を営む上で外見の変化をカバーするためのウィッグや胸部補整具の購入経費の助成を拡充します。

町会・自治会活動への支援の拡充

80,735千円 充実

地域の自治活動の促進を図るため、町会などが実施する手づくりイベントや盆おどり大会に対する助成を拡充します。

中小企業への支援の拡充

18,900千円 充実

区内中小企業の発展と地域産業の振興を図るため、ホームページの作成や展示会、見本市などへの出展に必要な経費に対する補助を拡充します。